

令和2年2月12日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

自転車用幼児座席に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|---|-----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ストーブ（開放式）2件） | 2件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うちウォーターサーバー1件、自転車用幼児座席1件） | 2件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち充電器（電動工具用）1件、
電気ストーブ（セラミックファンヒーター）1件、
ノートパソコン1件、自転車2件、電動アシスト自転車1件、
延長コード1件、携帯電話機（スマートフォン）1件、除湿機1件、
ドア1件、液晶テレビ1件、電気洗濯乾燥機1件） | 12件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び
消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を
予定している案件
該当案件なし | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号：A201800722を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

ブリヂストンサイクル株式会社が輸入した自転車用幼児座席について

(管理番号：A201901123)

①事故事象について

幼児（4歳）をブリヂストンサイクル株式会社（法人番号：9030001041957）が輸入した自転車用幼児座席に乗せて自転車で走行中、右側足乗せ部が破損し、幼児の右足がドレスガードとスポークに挟まれ、負傷する事故が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の取付部板が破損し、足乗せ部が外れ、事故の発生に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）9月21日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載、翌22日に新聞社告を行い、その後、事業者のオンライン登録者へのメール発出、子育て中の女性向けウェブサイトへの広告の掲載、育児雑誌に広告を掲載し、現在も継続して、グループ会社を含めウェブサイトでの案内、製品（自転車、電動アシスト自転車）へのチラシ同梱を実施するなど、対象製品について無償製品交換を実施しています。

③対象製品：製品名、商品名、モデル名、対象台数

※対象製品の詳細（外観、確認方法等）は別添を御確認ください。

製品名	商品名	モデル名	対象台数
鉄製 自転車用 後席幼児座席 (リヤチャイルドシート)	NEWロイヤルチャイルドシート	RCSNRX. A	88,765
	ロイヤルチャイルドシートSTD	RCS-SRT	1,845
	NEWデラックスチャイルドシート	RCS-MH. A	13,582
	ロイヤルチャイルドシート	RCS-NAS	55,324
	ロイヤルチャイルドシート	RCS-SDX	171,150
	NEWロイヤルチャイルドシート	RCS-NRX	61,163
	デラックスチャイルドシート	RCS-MHBC	132,596
	デラックスチャイルドシート	RCS-MHB	6,031
	リヤ子供乗せ	RCS-MSG	13,480
	リヤ子供乗せ	KNR-69SG	23,172
	子ざぶとん専用チャイルドシート	RCS-K	687
	リヤチャイルドシート (ヤマハ発動機(株)ブランド)	Q5K-YSK-051	1,728
	合 計		569,523

2010年（平成22年）9月21日からリコール（無償製品交換）を実施

改修率：50.0%（2019年12月31日時点）

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

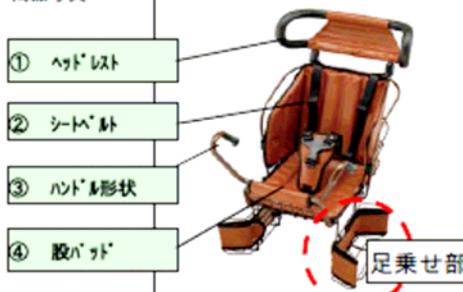
ブリヂストンサイクル株式会社

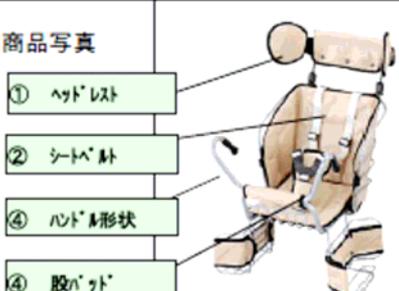
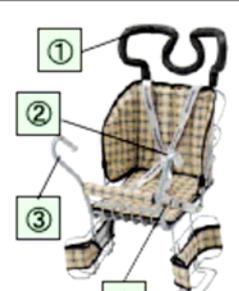
電話番号：0120(22)0355

受付時間：9時～12時、13時～17時(土・日・祝日・事業者指定休日を除く。)

ウェブサイト：<https://www.bscycle.co.jp/topnews/childseat/index.html>

対象製品の詳細

商品名	NEW ロイヤル チャイルドシート	ロイヤルチャイルド シート STD	NEW デラックス チャイルドシート
モデル名	RCSNRX. A	RCS-SRT	RCS-MH. A
商品写真			
※識別ポイント ①ヘッドレスト形状 ②シートベルト ③ハンドル形状 ④股パッド	①楕円形(中央に布) ②Y型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッドあり	①ヘッドレスト無し ②T型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッドあり	①長方形 ②T型シートベルト ③一文字型 ④股パッドあり
販売期間	2007年11月～ 2010年5月	2008年5月～ 2010年6月	2008年3月～ 2010年6月
対象台数	88,765 個	1,845 個	13,582 個

商品名	ロイヤル チャイルドシート	ロイヤル チャイルドシート	NEW ロイヤル チャイルドシート
モデル名	RCS-NAS	RCS-SDX	RCS-NRX
商品写真			
※識別ポイント ①ヘッドレスト形状 ②シートベルト ③ハンドル形状 ④股パッド	①左右丸型 ②Y型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッドあり	①中央が凹んでいる ②X型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッド無し	①楕円形(中央に布) ②X型シートベルト ③アップハンドル型 ④股パッド無し
販売期間	2009年6月～ 2010年9月	2002年9月～ 2008年9月	2007年1月～ 2009年9月
対象台数	55,324 個	171,150 個	61,163 個

商品名	デラックス チャイルドシート	デラックス チャイルドシート	リヤ子供乗せ
モデル名	RCS-MHBC	RCS-MHB	RCS-MSG
商品写真			
※識別ポイント	※クッション柄 ① 長方形 ② X型シートベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッド無し ※チェック柄クッション	① 長方形 ② X型シートベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッド無し ※動物(犬)柄クッション	① ヘッドレスト無し ② 2点式腰ベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッドなし ※シルバー色クッション BRIDGESTONE ロゴあり
販売期間	2000年2月～ 2009年11月	2000年2月～ 2008年3月	2000年3月～ 2009年8月
対象台数	132,596個	6,031個	13,480個

商品名	リヤ子供乗せ	子ぶとん専用 チャイルドシート	ヤマハ発動機ブランド リヤチャイルドシート (RCS-NASと同型式)
モデル名	KNR-69SG	RCS-K	Q5K-YSK-051
商品写真			
※識別ポイント	① ヘッドレスト無し ② 2点式腰ベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッドなし ※動物(猫)柄クッション	① 長方形 ② X型シートベルト ③ 一文字型ハンドル ④ 股パッド無し ※クッション別売り	① 左右丸型 ② Y型シートベルト ③ アップハンドル型 ④ 股パッドあり ※背面にYAMAHA ロゴ
販売期間	1995年4月～ 2006年4月	2003年4月～ 2007年10月	2009年7月～ 2010年9月
対象台数	23,172個	687個	1,728個

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：鈴木、柳川、牧野

電 話：03(3507)9204（直通）

F A X：03(3507)9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：橋爪、大江

電 話：03(3501)1707（直通）

F A X：03(3501)2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日道府県	備考
A201901126	令和2年1月25日	令和2年2月6日	石油ストーブ(開放式)	RS-D305E	株式会社トヨミ	火災	車庫で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	茨城県	令和2年2月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201901127	令和2年1月28日	令和2年2月6日	石油ストーブ(開放式)	RS-L21	株式会社トヨミ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日道府県	備考
A201800722	平成30年10月18日	平成31年2月15日	ウォーターサーバー	CK-04	株式会社コスモライフ(輸入事業者)	重傷1名	幼児(1歳)が当該製品の温水レバーに触れたところ、お湯が出て火傷を負った。調査の結果、当該製品は、温水コックのチャイルドロック機能が破損しても湯が出てしまう構造であったことから、使用者が温水コックを誤った操作方法で使用した又は幼児がぶら下がる等して体重が温水コックのチャイルドロックキーに加わった際にロック機能が破損し、その状態で幼児が温水レバーに触れたため出湯したものと推定される。なお、取扱説明書には、禁止事項として「乳幼児が温水レバーに触れないように注意する。」旨、記載されている。	神奈川県	平成31年2月19日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201901123	平成22年9月24日	令和2年2月6日	自転車用幼児座席	RCSNRX.A	ブリヂストンサイクル株式会社(輸入事業者)	重傷1名	幼児(4歳)を当該製品に乗せて自転車で走行中、右側足乗せ部が破損し、幼児の右足がドレスガードとスポークに挟まれ、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の取付部板が破損し、足乗せ部が外れ、事故の発生に至ったものと考えられる。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは平成22年9月29日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 嚴重注意 平成22年9月21日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:50.0%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201901118	令和2年1月14日	令和2年2月6日	充電器(電動工具用)	火災	倉庫で当該製品でバッテリーを充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201901119	令和2年1月23日	令和2年2月6日	電気ストーブ(セラミックファンヒーター)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	令和2年2月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201901120	令和元年12月30日	令和2年2月6日	ノートパソコン	火災	当該製品から発煙する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和2年1月27日
A201901121	平成19年7月10日	令和2年2月6日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、右腕を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成19年8月1日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意
A201901122	平成22年6月7日	令和2年2月6日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品を停止しようとしたところ、バランスを崩し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成22年6月22日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意
A201901124	平成27年7月15日	令和2年2月6日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、前輪が外れ、転倒、右肩を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	栃木県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成27年8月5日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意
A201901125	令和元年12月24日	令和2年2月6日	延長コード	火災	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を溶融する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福岡県	令和2年1月24日に公表した電気クリーナー(窓用、充電式)に関する事故(A201901048)と同一 事業者が重大製品事故として認識したのは令和2年2月4日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201901128	令和元年11月26日	令和2年2月6日	携帯電話機(スマートフォン)	重傷1名	当該製品で通話中、異常音がし、左耳を負傷した。当該製品との因果関係を含め、現在、原因を調査中。	北海道	事業者が重大製品事故として認識したのは令和2年1月29日
A201901129	令和2年1月19日	令和2年2月7日	除湿機	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	長崎県	
A201901130	令和2年1月3日	令和2年2月7日	ドア	重傷1名	事務所で当該製品のドアハンドルを引いて入ろうとしたところ、ドアハンドルが外れ、転落、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	茨城県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和2年2月3日
A201901131	令和2年1月29日	令和2年2月7日	液晶テレビ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201901132	令和2年1月27日	令和2年2月7日	電気洗濯乾燥機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

ウォーターサーバー（管理番号：A201800722）

